

METAPLANET

# 2025-2027 ビットコイン計画

2027年迄に210,000 BTC を目標



TARGET  
— 210K BTC —  
DESTINATION

A central orange display with white text indicating a target of 210,000 BTC. The text is framed by a white border.

BITCOIN  
ACCUMULATION

ACCELERATE

A progress bar for Bitcoin accumulation, showing a yellow bar and a Bitcoin icon. Below it is a yellow button labeled 'ACCELERATE'.

ビットコインと未来へ

# 将来見通しに関する記述について(ディスクレーマー)

本プレゼンテーションには、将来の見通しに関する記述が含まれており、これには予測、目標、見通し、戦略的計画、その他将来の出来事や株式会社メタプラネットの財務・業務パフォーマンスに関する記述が含まれます。これらの記述は、本プレゼンテーションの日付時点で合理的であると考えられる情報、仮定および期待に基づいています。

将来の見通しに関する記述には、市場の変動性、為替および金利の変動、規制の変更、マクロ経済情勢、その他当社の管理が及ばない要因を含むリスクや不確実性が伴います。実際の結果は、これらの記述とは大きく異なる可能性があります。

株式会社メタプラネットは、本書に含まれる情報の正確性または完全性について、明示または黙示を問わず何らの表明または保証を行うものではなく、法令により義務付けられる場合を除き、将来の見通しに関する記述を更新する義務を一切負いません。

本書は情報提供のみを目的としており、有価証券の売却の申し出または購入の勧誘を構成するものではありません。投資家の皆様は、ご自身の判断に基づき、独自に調査・分析を行った上で投資判断を行ってください。

# メタプラネットは ビットコイン・トレジラリー企業

資本市場を活用してビットコインの総保有量を増やし、1株あたりのBTCを成長させています

# 210 ミリオン計画のハイライト(成果)

## 0% ディスカウント・ムービングストライク型新株予約権による卓越した成果

資本調達額

**¥933億**

本邦 #1の エクイティ発行体

平均行使価額

**¥444**

公表日の終値対比、  
6.8% のプレミアム

限定的な株価インパクト

**7.5%**

行使期間中の総出来高に占める  
総行使株式数の割合

迅速な執行

**60 取引日**

高流動性が支えとなり、  
60取引日で行使が完了

BTC イールド

**+189%年初来**

行使期間中に BTC保有量は、  
1,762から7,800に増加

時価総額成長率

**+188%**

公表日から行使完了日までの  
時価総額増加率

注記: 当社は、2025年3月31日を基準日として1株につき10株の株式分割を実施しております。これに伴い、本スライドでは当初の計画名である 210ミリオン計画を、分割を考慮し2100ミリオン計画として記載しています。



# 210ミリオン計画後のビットコイン・ハイライト

## ビットコイン保有量 : 8,888 / 世界第10位 , アジア 第1位

- ❑ 総額1,222億円(1BTCあたり13,756,658円)で取得
- ❑ 2025年の目標(10K BTC)の89%を5か月程度で達成
- ❑ 世界第10位にランクアップ(昨年末は第15位)

## 資本市場での活動 : 1,028億円を調達 / 日本国内発行額第1位

- ❑ 第12回新株予約権による調達額:95億円
- ❑ 第13回～第17回新株予約権による調達額:933億円
- ❑ 本年度日本最大の株式発行体(6月5日時点)

## KPI: 年初来のBTCイールドは225.4%を達成

BTC イールド:  
**225.4%**

BTC ゲイン:  
**3,971**

BTC 円ゲイン:  
**595億円**



\*BTC 保有量ランキング: <https://bitcointreasuries.net>

# メタプラネット:ビットコイン目標

1% クラブ参入

2027年末までに少なくとも21万BTCを取得し、将来的に存在する全ビットコインの100分の1を保有することを目指す

210K BTC

2026年 目標

これまでの加速度的な成果を踏まえ、2026年の目標を21,000 BTCから100,000 BTCへと大幅に上方修正

100K BTC

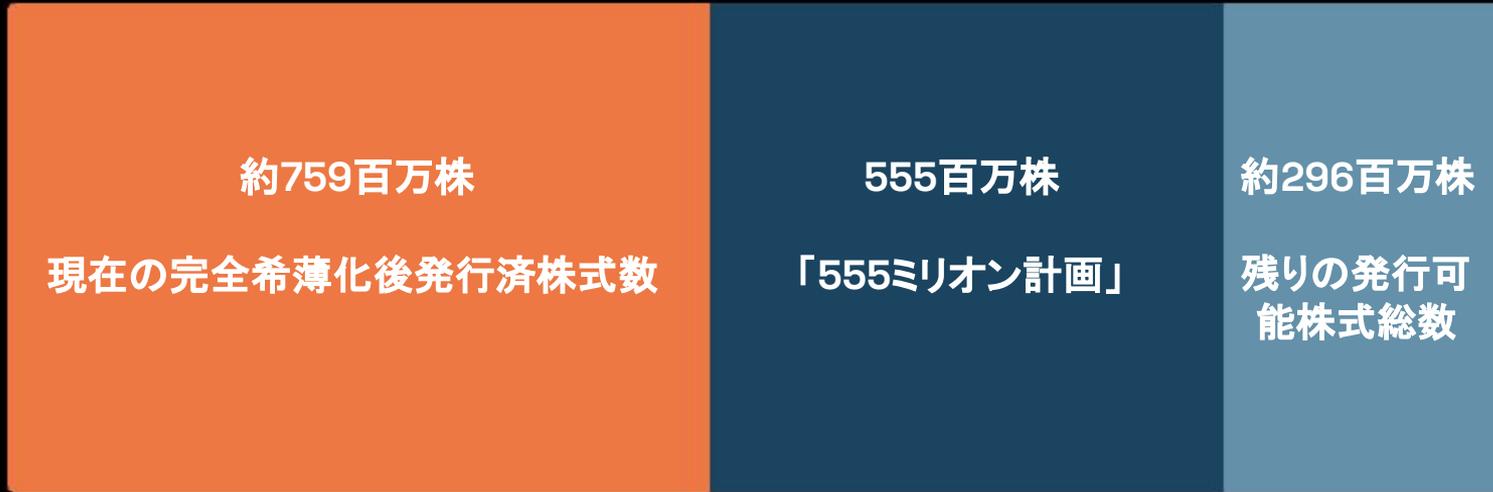
555ミリオン  
計画

MSワラントによる5億5,500万株の発行は、ビットコイン購入を目的とした株式会社による資金調達として、アジア史上最大規模の増資

555百万株



# メタプラネットの発行可能株式総数



1,610百万株の発行可能株式総数(総授權株式数)

注記: 2025年3月24日の定時株主総会において、発行可能株式総数を 1億6,100万株に拡大しました。その後、2025年4月1日付で1株につき10株の株式分割を実施したため、株式分割後の発行可能株式総数は 16億1,000万株となっています

# ビットコイン目標値：2027年までに21万BTC



注記：2025年から2027年までの内訳はあくまで予想値であり、市場環境次第で変動します。表示されている数値は対数スケールで示しています

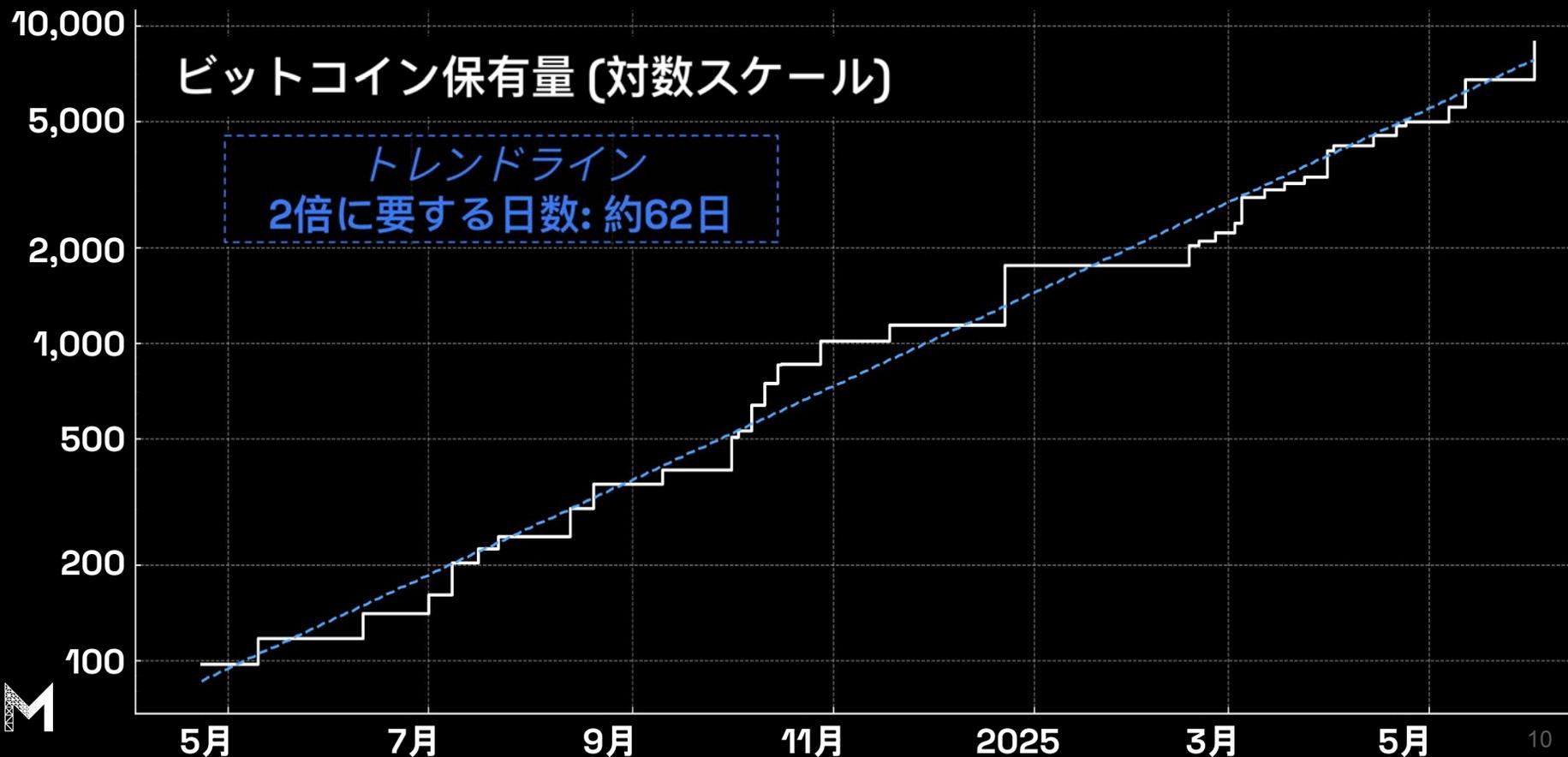


# ビットコイン保有量の指数関数的な成長

## ビットコイン保有量 (線形スケール)



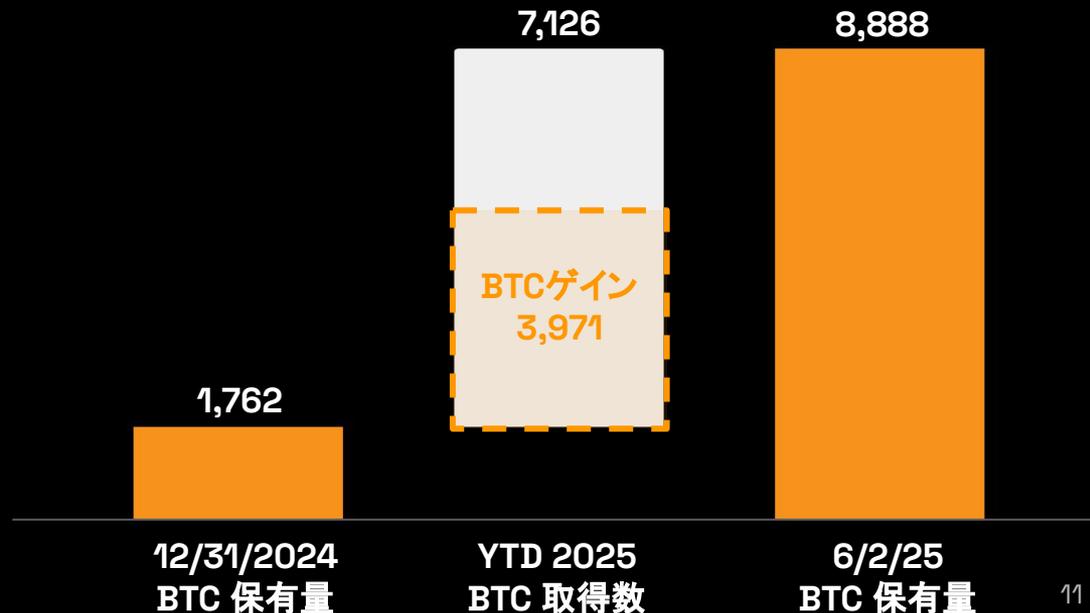
# メタプラネットのビットコイン保有量が倍増する速度



# BTC 主要KPIの算出方法

- ❑ **BTC イールド**とは、ある期間における「総ビットコイン保有量」と「発行済み完全希薄化後株式数」との比率の変化率を指します
- ❑ **BTC ゲイン**とは、その期間の初めに当社が保有していたビットコインの数量に、当該期間のBTCイールドを乗じて算出されるビットコインの増加分を表します
- ❑ **BTC 円ゲイン**とは、上記のBTC増加量に対して、当該期間末時点のビットコイン市場価格を用いて円換算した金額です

$$\begin{aligned} &1,762 \quad \text{BTC 保有量} \\ &\times 225.4\% \quad \text{BTC イールド} \\ &= 3,971 \quad \text{BTC ゲイン} \\ \\ &3,971 \quad \text{BTC ゲイン} \\ &\times \text{¥}15.00 \quad \text{BTC 価格(百万円)} \\ &= \text{¥}595 \quad \text{BTC 円ゲイン(億円)} \end{aligned}$$



# ビットコインの純資産価値は最高値圏

**保有数量: 8888 BTC**

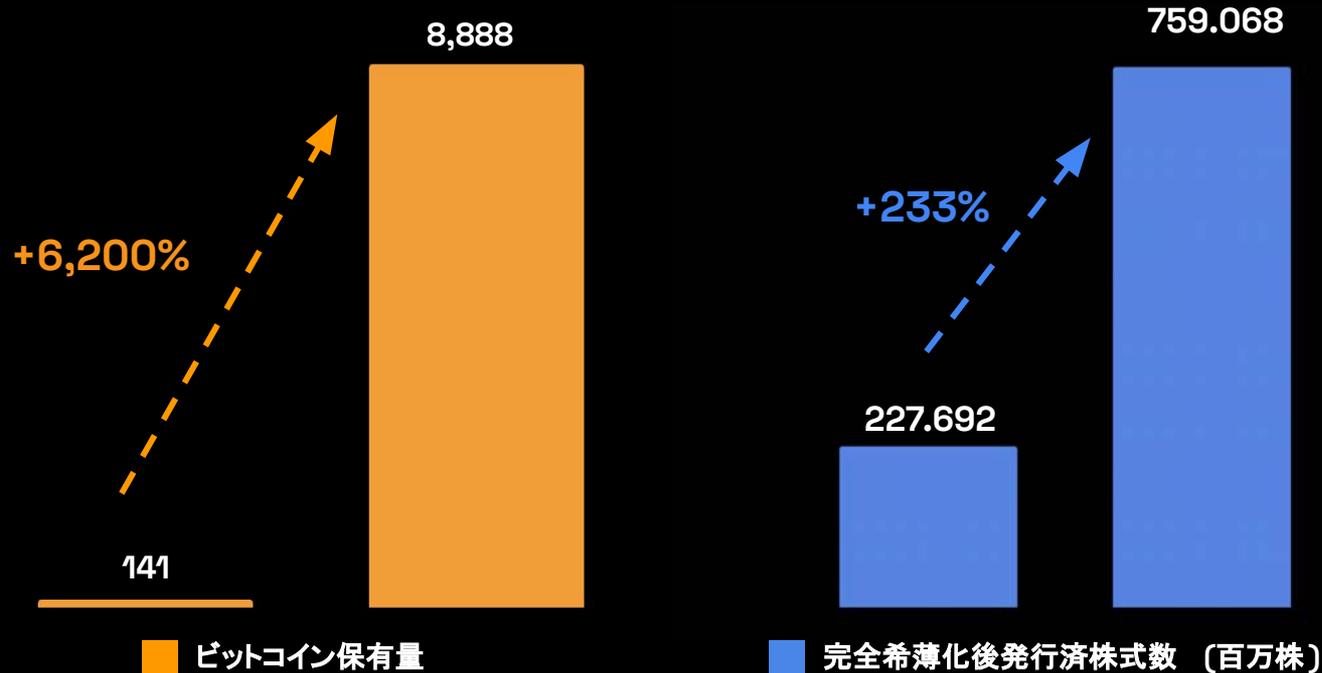
**取得総額: \$829.7 百万ドル**

**平均取得価格: 1ビットコイン当たり\$93,354**



# ビットコインレジヤリー業務の成果

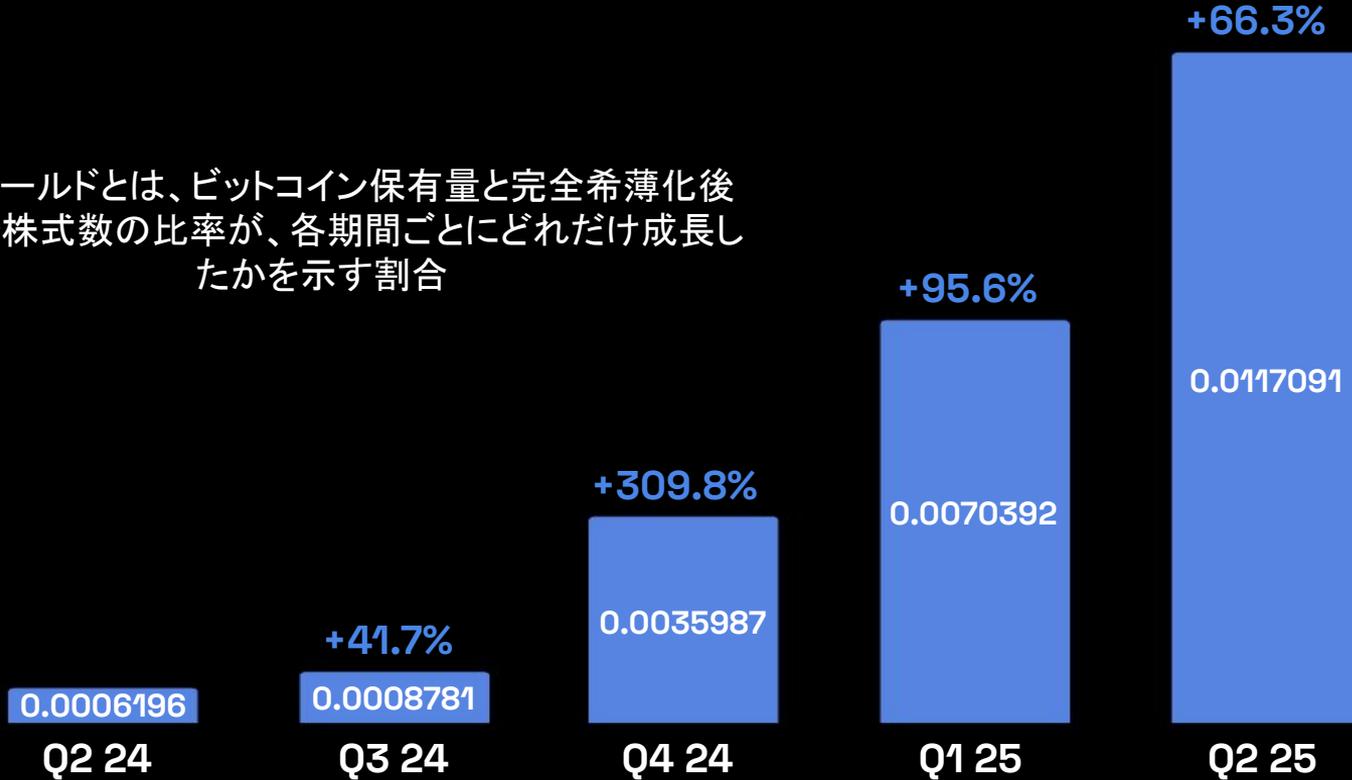
ビットコイン保有数量の成長は、完全希薄化後発行済株式数の増加を大幅に上回る



注記: 完全希薄化後発行済株式数の定義および発行済株式数から完全希薄化後発行済株式数への調整方法については、付属資料をご参照ください

# KPI(重要業績評価指標) : BTC イールド

BTCイールドとは、ビットコイン保有量と完全希薄化後発行済株式数の比率が、各期間ごとにどれだけ成長したかを示す割合

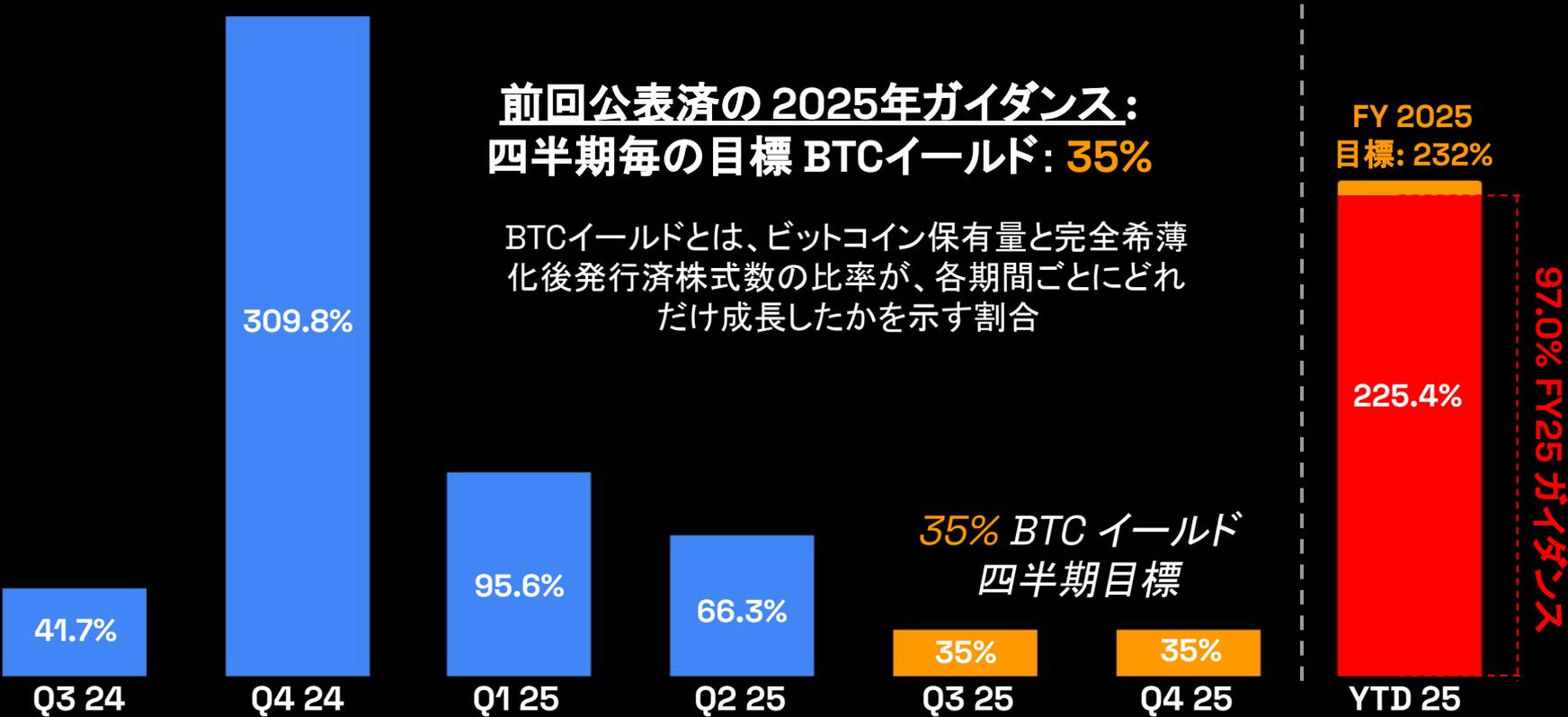


**M**注記: BTCイールドとは、完全希薄化後発行済株式数 1株あたりのビットコイン保有量の期間ごとの成長率を示す KPIです。便宜上、この比率は 1,000倍して示しています。本指標は、営業指標、財務指標、または流動性指標ではなく、当社のビットコイン取得戦略の成果を評価するために使用されます。将来予測はあくまで参考値であり、市場環境やリスクにより変動する可能性があります。過去の実績は将来の成果を保証するものではありません。詳細は付属資料をご参照ください。

# メタプラネット BTCイールド 年初来累計: 225.4%

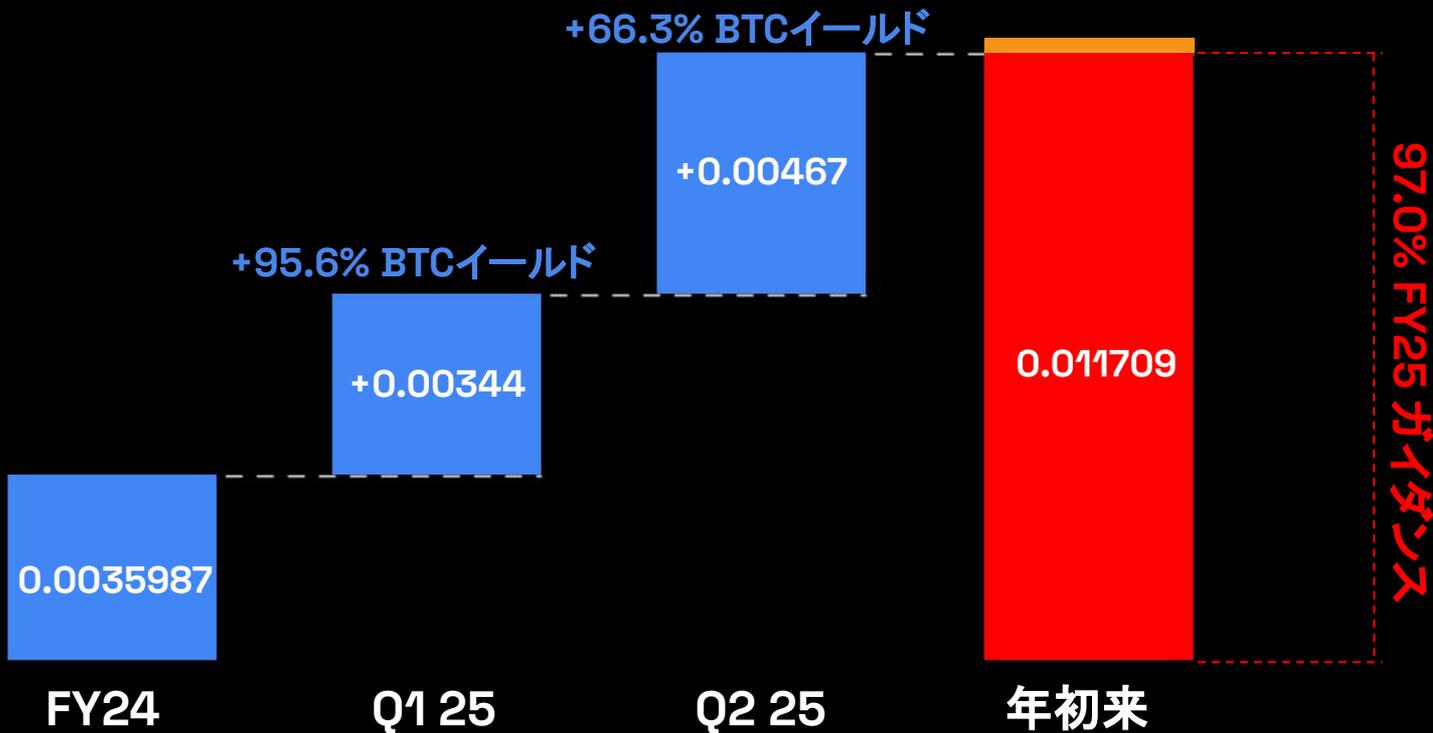
**前回公表済の2025年ガイダンス:  
四半期毎の目標 BTCイールド: 35%**

BTCイールドとは、ビットコイン保有量と完全希薄化後発行済株式数の比率が、各期間ごとにどれだけ成長したかを示す割合



**M** 注記: BTCイールドとは、完全希薄化後発行済株式数 1株あたりのビットコイン保有量の期間ごとの成長率を示す KPIです。便宜上、この比率は 1,000倍して示しています。本指標は、営業指標、財務指標、または流動性指標ではなく、当社のビットコイン取得戦略の成果を評価するために使用されます。将来予測はあくまで参考値であり、市場環境やリスクにより変動する可能性があります。過去の実績は将来の成果を保証するものではありません。詳細は付属資料をご参照ください。

# メタプラネット: 2025年 BTCイーロド: 225.4%



**M**注記: BTCイーロドとは、完全希薄化後発行済株式数 1株あたりのビットコイン保有量の期間ごとの成長率を示す KPIです。便宜上、この比率は 1,000倍して示しています。本指標は、営業指標、財務指標、または流動性指標ではなく、当社のビットコイン取得戦略の成果を評価するために使用されます。将来予測はあくまで参考値であり、市場環境やリスクにより変動する可能性があります。過去の実績は将来の成果を保証するものではありません。詳細は付属資料をご参照ください。



# 555 ミリオン計画

# BTC取得を目的としたアジア史上最大のエクイティ調達

発行形態	第20～23回新株予約権の第三者割当
割当先 / アレンジャー	EVO FUND / EVOLUTION JAPAN証券
潜在株式数	555,000,000 株 (発行済株式数対比: 92.4%) (各回号は総潜在株式数の3分の1に相当) 6月2日時点の発行済株式数: 600,714,340 株
総調達予定額	約7,703億円 (当初行使価額である1,388円の場合)
公表日	2025年6月6日
払込日	2025年6月23日
行使期間	2025年6月24日から2027年6月23日
当初行使価額	1,388円
行使価額の修正条項	行使価額は3取引日毎に参照価格を基準に修正される 第20回 : 参照価格 × 100% 第21回 : 参照価格 × 101% 第22回 : 参照価格 × 102%
参照価格	修正日に先立つ3取引の終値平均
下限価額	777円
行使停止条項 取得条項	発行会社は5取引日前の事前通知により行使を停止することが可能 発行会社は2週間前の事前通知により残存する新株予約権を取得可能
貸借契約	割当先は、30百万株を上限として株主より借り入れる予定

# ビットコイン蓄積に向けた先駆的な資本調達

## ムービング・ストライク型新株予約権による 555百万株の発行

日本版「At-The-Market」型エクイティ・ファシリティ

### タイムライン:

6~10か月  
を想定

### 迅速な増資

株価インパクトを最小限にしつつ、段階的に資本調達を実施

### 目標調達額:

555百万株  
7,703億円

### バランスシートの強化

当初行使価額にて555百万株が行使された場合、約7,703億円の資本増強を実現

### KPI目標:

2025年BTCイー  
ルド: 600%超

### ビットコイン基準で付加価値を創造

2025年末までに3万BTC達成した際には、600%超のBTCイールドを見込む

### 史上初:

時価プレミアムの  
MSワラントは  
本邦初

### 時価からプレミアム

平均1%のプレミアムで発行することで、希薄化を最小限に抑えつつ、株主にとってのBTC蓄積効果の最大化を目指す



注記: これらの予測は、1株あたり1,388円の当初行使価格に基づいたものであり、あくまで参考値です。実際の結果は市場環境により変動します。

# 想定される行使期間

高い流動性により、555ミリオン計画の効率的かつ迅速な実行が可能

1日当たり平均出来高:

(6か月)

47百万株

(3か月)

52百万株

(1か月)

71百万株

行使株式数の出来高関与率 : 7.5% (210ミリオンの実績)

555百万株全量が行使されるのに要する取引日数の試算 (関与率7.5%)

157

140

104

555ミリオン計画完了には 6~10か月程度の期間を要すると見込む



注記 東京証券取引所の規則により、行使価格が公表日(6月6日)の終値を下回る場合、月間で行使できる株式数は発行済株式総数の10%に制限されます。このような場合、出来高にかかわらず、月間の行使上限は約6,000万株となり、その場合計画を完了するには少なくとも10か月を要することになります。

# 国内でトップクラスの流動性を誇る

#	Code	Name	Turnover (JPY)
1	3350	<b>METAPLANET</b>	222B
2	7011	Mitsubishi Heavy Industries	220B
3	7013	IHI	176B
4	8136	Sanrio	140B
5	7012	Kawasaki Heavy Industries	131B
6	5803	Fujikura	127B
7	6146	<b>Disco</b>	<b>101B</b>
8	6857	Advantest	98B
10	8306	Mitsubishi UFJ Financial Group	72B

出所: Bloomberg

売買代金第1位  
出来高第1位

2025年6月3日に、  
売買代金・出来高ともに  
全上場企業のトップに

高い流動性により、市場  
への影響を最小限に抑え  
ながら効率的なBTCの蓄  
積が可能



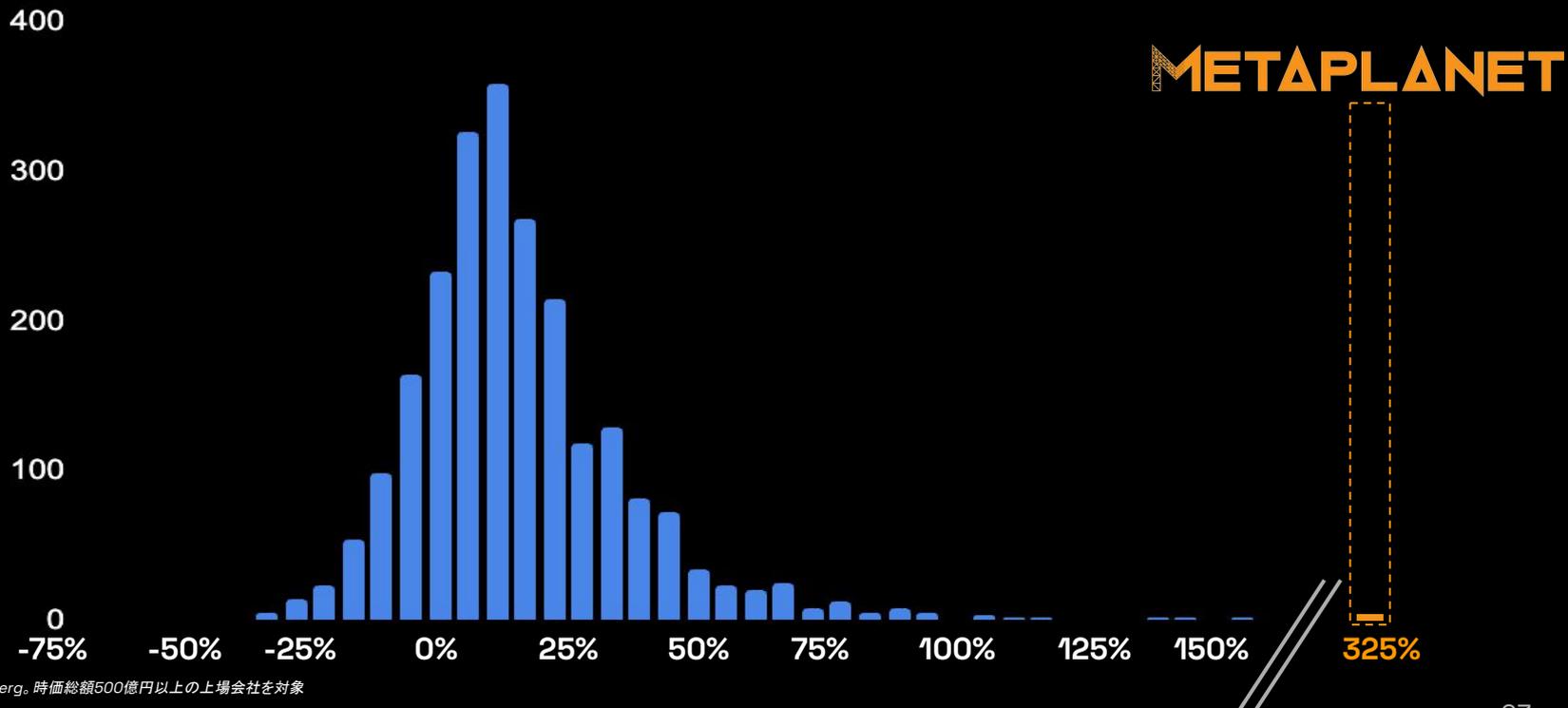
# 国内でトップクラスの流動性を誇る



出所: Bloomberg

# 2025年初来の株価パフォーマンス:本邦第 2位

## 2025年初来の本邦企業の株価パフォーマンス分布



出所: Bloomberg. 時価総額500億円以上の上場会社を対象

# 株価パフォーマンスは 2位とは10倍以上の開き

Rank	Ticker	Short Name	Market Cap (JPY)	Total Return (%)
1	3350	<b>METAPLANET</b>	807.96B	9,340
2	4592	SANBIO CO LTD	242.69B	743
3	4784	GMO INTERNET INC	765.04B	739
4	5535	MIGALO HOLDINGS	70.69B	334
5	7013	IHI CORP	2.36T	292
6	3825	REMIXPOINT INC	63.56B	245
7	4435	KAONAVI INC	52.18B	186
8	5803	FUJIKURA LTD	1.98T	183
9	9066	NISSIN CORP	125.81B	180
10	6226	MORIYA TRANSPOR	56.96B	168
11	6507	SINFONIA TECH	252.61B	167
12	6532	BAYCURRENT INC	1.19T	163
13	9302	MITSUI-SOKO HOLD	294.94B	158
14	5262	NIPPON HUME	61.63B	156
16	7012	NDS CO LTD	446.96B	146



出所: Bloomberg。当社がビットコインレジャー業務を開始した2024年4月8日以降の株価パフォーマンス。時価総額500億円以上を対象

# ビットコインはデジタル資本

プルーフ・オブ・ワーク(PoW)は、デジタルと現実世界をつなぐ熱力学的な橋渡しであり、ビットコインの希少性を「時間」と「エネルギー」という不可逆的なコストに結びつけています

A vibrant space scene featuring a large ringed planet in the foreground, a smaller planet behind it, and a bright, colorful nebula in the background. The text is overlaid on a dark, semi-transparent rectangular box.

メタプラネットが NAVプレミアムで評  
価される理由 (mNAV > 1.0X)

# mNAVの構成要素：期待BTCイールド&将来BTC価格

≡

$$\text{時価総額} = \text{BTC 純資産 (NAV)} + \text{将来のBTC円ゲインの現在価値}$$

≡

$$\text{将来のBTC円ゲイン} = \text{現在BTC保有量} \times \text{期待BTCイールド} \times \text{将来BTC価格}$$



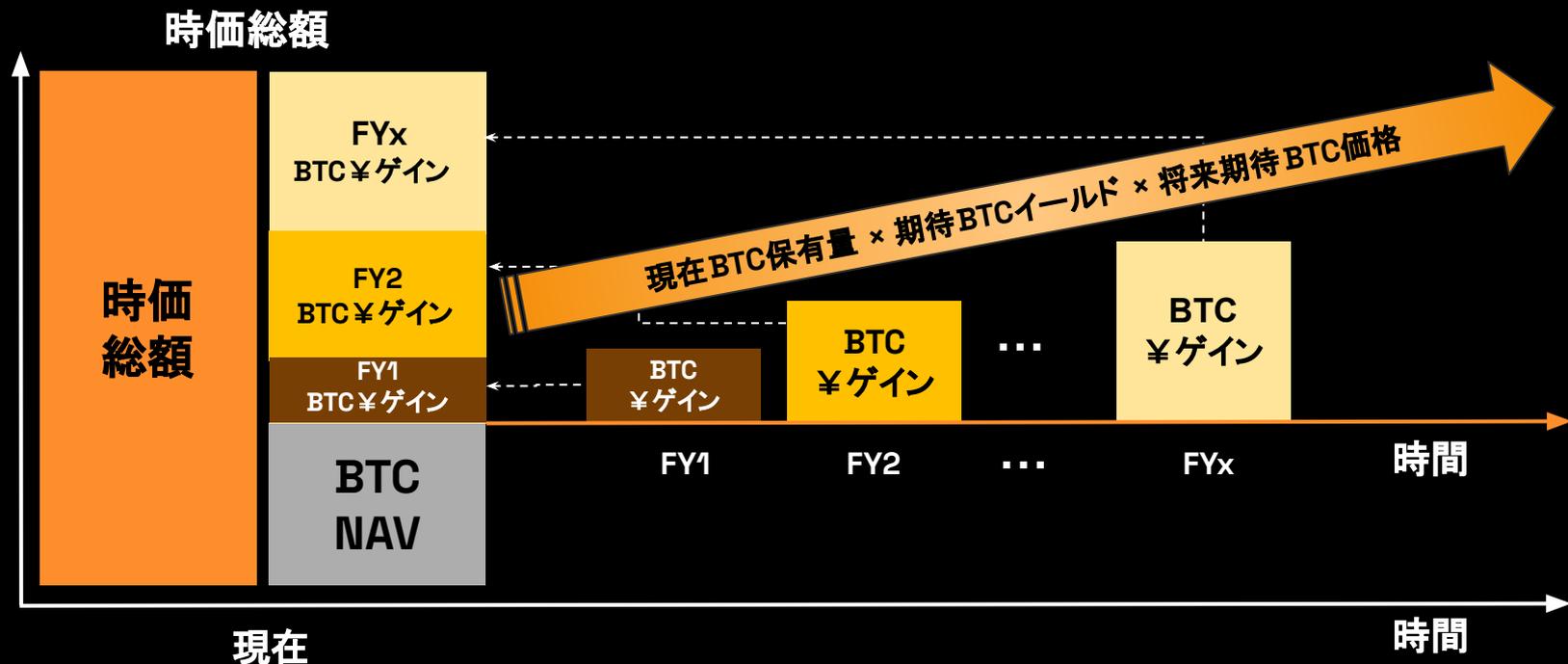
## mNAV上昇 の主な要因：

- ✓ 期待BTCイールドが高い
  - 市場環境に応じた調達手法でBTCイールドを極大化
- ✓ BTC価格(円)の先高観が強い
  - 強気相場の環境下では、ビットコインの蓄積が加速
  - 結果、BTCイールドが向上し、mNAVの増加につながる可能性

# なぜ当社はNAVに対してプレミアムで取引されるのか

メタプラネットの時価総額 = BTC純資産価値 + 将来のBTC増加分の現在価値

## mNAVがプレミアムで評価されるメカニズム



# なぜ当社はNAVに対してプレミアムで取引されるのか

- ❑ 2025年年初来で170%のBTCイールド(完全希薄化後 1株あたりビットコイン保有量の 170%増加)を達成。今後もそのペースを継続する方針
- ❑ 日本初・日本最大のビットコイン・トレジャリー企業。東京証券取引所における最も流動性の高い株式の一つ
- ❑ 複数の国内外の株式ETFに組み入れられており、パッシブ資金流入の恩恵を受けている
- ❑ 当社株式は、日本・米国・ドイツの 3つの主要市場で取引されており、週あたりおよそ 100時間以上の取引機会を確保
- ❑ ビットコイントレジャリーの採用以降、当社は日本市場で最も高いボラティリティとリターンを示す上場企業となった
- ❑ ビットコインのボラティリティを体系的に収益化する手法(高プレミアムのプットオプション売却)により、収益を創出
- ❑ ムービングストライク型新株予約権と短期社債を組み合わせた、極めて低コストな資金調達手法を有している
- ❑ ビットコイントレジャリー企業の中でも健全なバランスシートを維持しており、今後のレバレッジ活用による追加的な BTCイールド創出の可能性も有している
- ❑ 超低金利の先進国市場である日本の資本市場にアクセスできることも、潜在的なデットを活用するレバレッジ戦略における優位性
- ❑ ゼロクーポン型の転換社債や永続的優先株式の発行を通じて、BTCイールドを永続的に創出するポテンシャルを持ち、すでにその先行事例(米ストラテジー社)も存在
- ❑ 税制面においても、優位性がある。個人投資家は課税口座・非課税口座(NISA)を通じてBTCエクスポージャーにアクセス可能
- ❑ 日本の個人投資家・機関投資家に対し、コンプライアンスやカストディに関する障壁を解消する手段を提供



# パフォーマンスとガイダンス

# 555ミリオン計画

私たちは、確信をもって、こう考えています **ビットコインは世界の資本コストを再定義しつつある。**

この再定義は、理論上の話でも想像上の出来事でもなく、まさに現実の中で進行しています。そしてこの動きをいち早く理解した個人、企業、機関、そして国家が、今後00年の資本形成の主役となるでしょう。

メタプラネットは、「555ミリオン計画」を通じて、ビットコイン蓄積の軌道をさらに加速させるため、確固たる信念に基づく株式主導型の資本市場戦略に全力で取り組んでいます。当社は日本で最も値動きの激しい上場企業であり、そのボラティリティを恐れるのではなく、むしろ活かしてきました。

「ムービング・ストライク型ワラント」という革新的な手法によりBTC/JPYおよび当社のmNAVの変動を積極的に活用し、1株当たりのビットコイン保有量の最大化を目指しています。

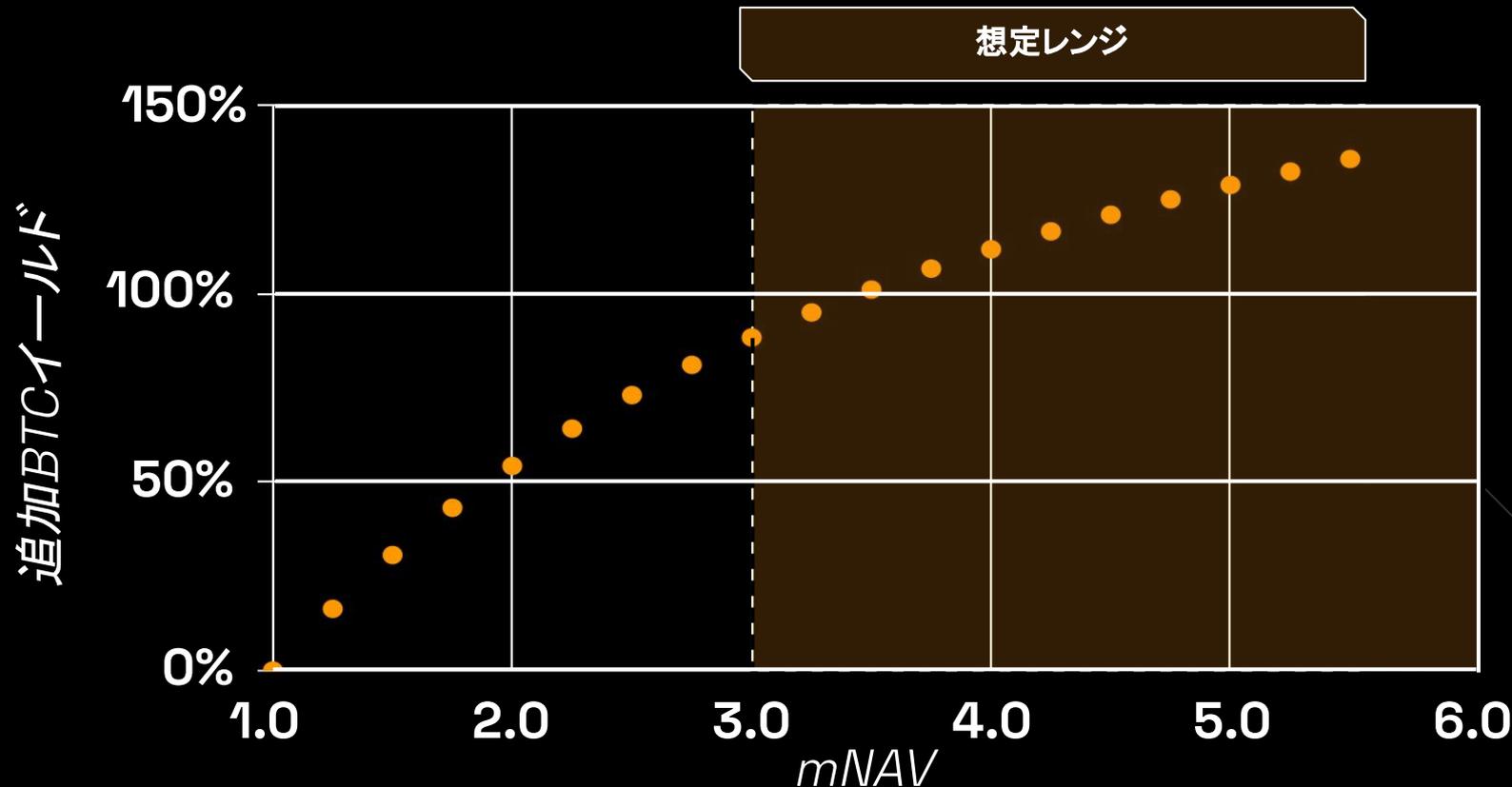
私たちは、ストラテジー社 (MSTR) が掲げる「ビットコイン担保型証券が旧来の金融世界と新たな世界をつなぐ架け橋である」という考え方に共感しています。米国におけるビットコインを裏付けとする永久償還型証券の発行は、資本市場の再構築が世界的に転換点を迎えていることを示しています。

ビットコインは今、20世紀に築かれた約300兆ドル規模のアナログな価値保存資産を非物質化(デジタル化)する過程にあります



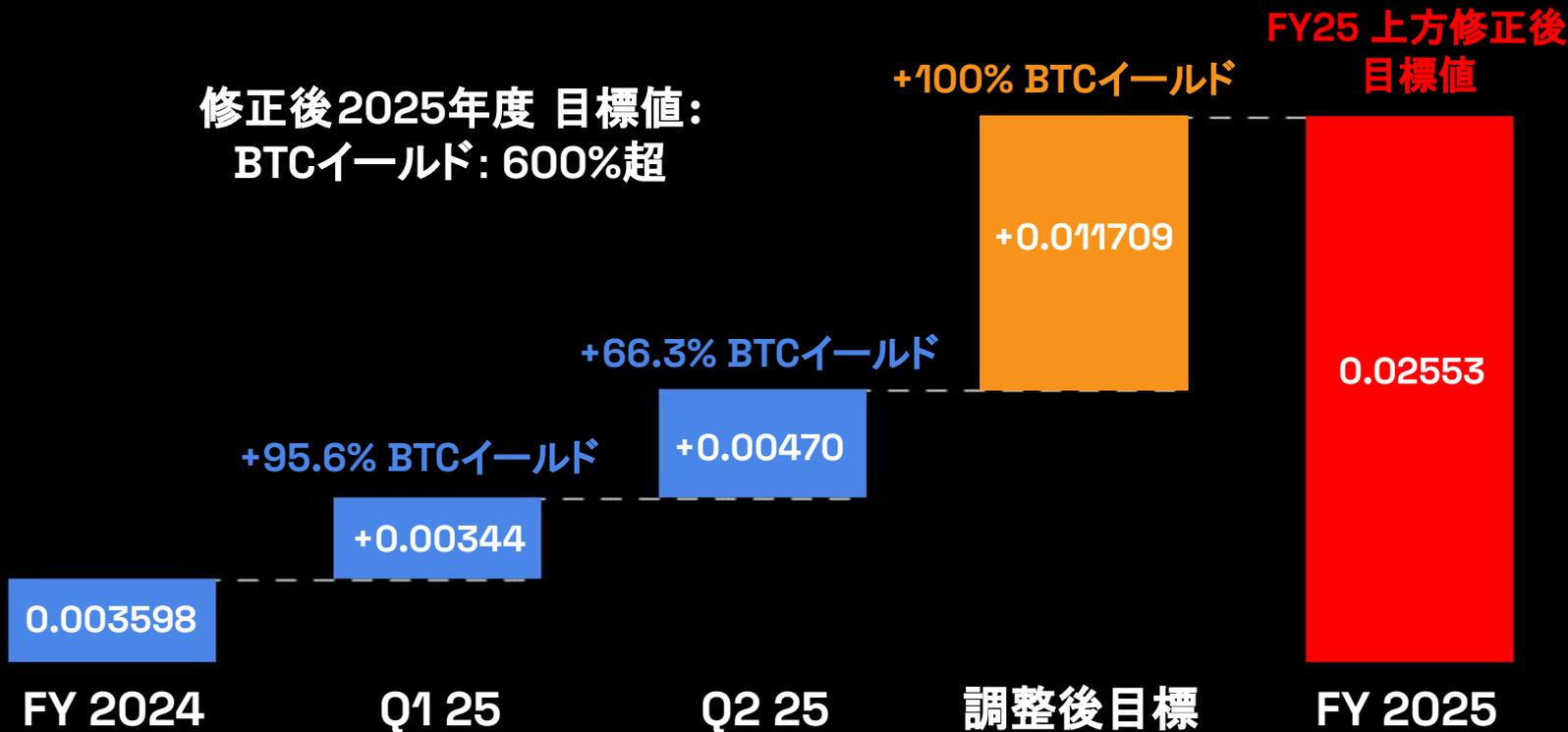
**私たちは、シェア1%を目指します**

# mNAVシナリオ：30KBTC到達時に想定されるBTCイーールド



注記：メタプラネットが80,000 BTCの達成に向けて実現する追加的なBTCイーールドに関するシナリオ分析。

# 2025年度のBTCイーールド目標を加速



**M** 注記: BTCイーールドとは、完全希薄化後発行済株式数 1株あたりのビットコイン保有量の期間ごとの成長率を示す KPIです。便宜上、この比率は 1,000倍して示しています。本指標は、営業指標、財務指標、または流動性指標ではなく、当社のビットコイン取得戦略の成果を評価するために使用されます。将来予測はあくまで参考値であり、市場環境やリスクにより変動する可能性があります。過去の実績は将来の成果を保証するものではありません。詳細は付属資料をご参照ください。

# 2025年度のBTCゲイン見通し: \$15,000

- **BTCゲインとは**、その期間の初めに当社が保有していたビットコインの数量に、当該期間のBTCイールドを乗じて算出されるビットコインの増加分を表します
- **BTC円ゲインとは**、上記のBTC増加量に対して、当該期間末時点のビットコイン市場価格を用いて円換算した金額です

2025年BTCゲイン目標: \$15,000

2025年BTC円ゲイン目標: ¥230B

\$4,369

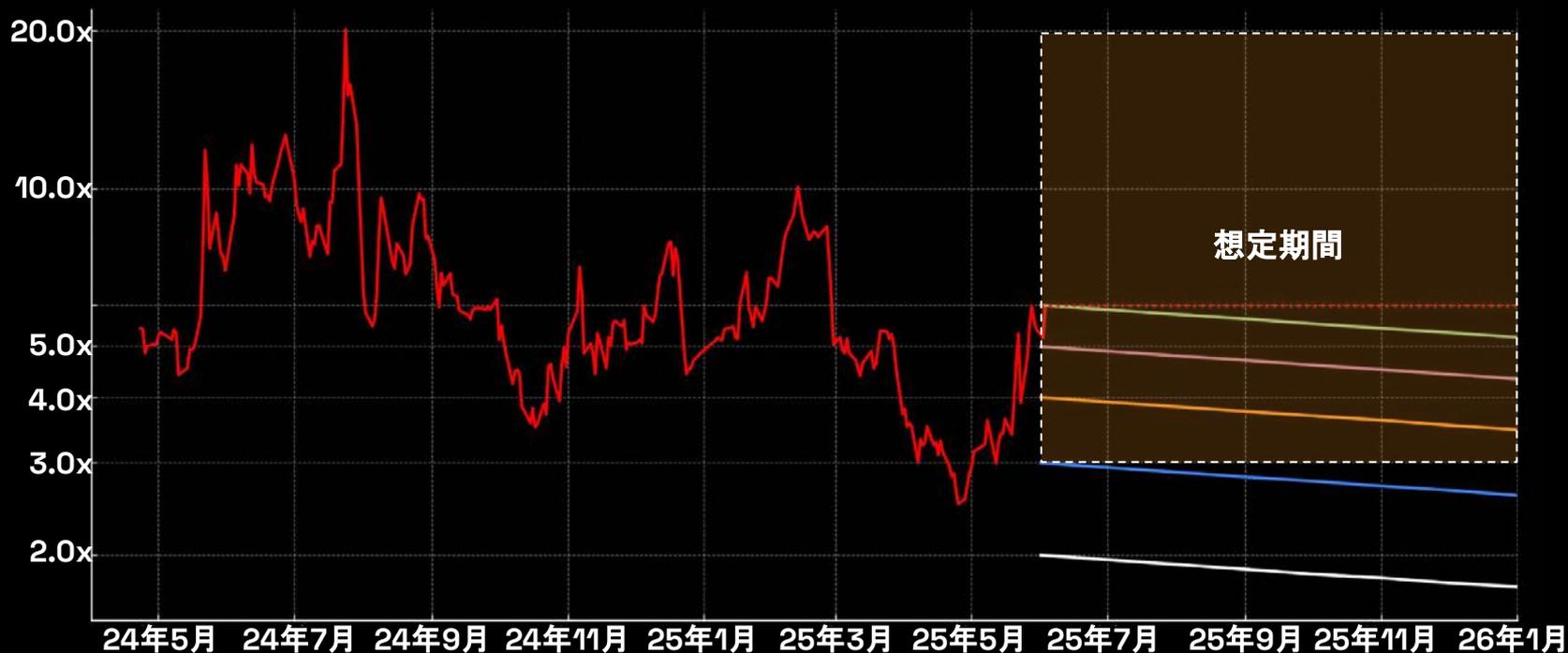
2025年初来

\$15,000

FY25目標

# 参考用のmNAVシナリオ分析

■ 実績 mNAV   ■ 6.0x mNAV   ■ 5.0x mNAV   ■ 4.0x mNAV   ■ 3.0x mNAV   ■ 2.0x mNAV

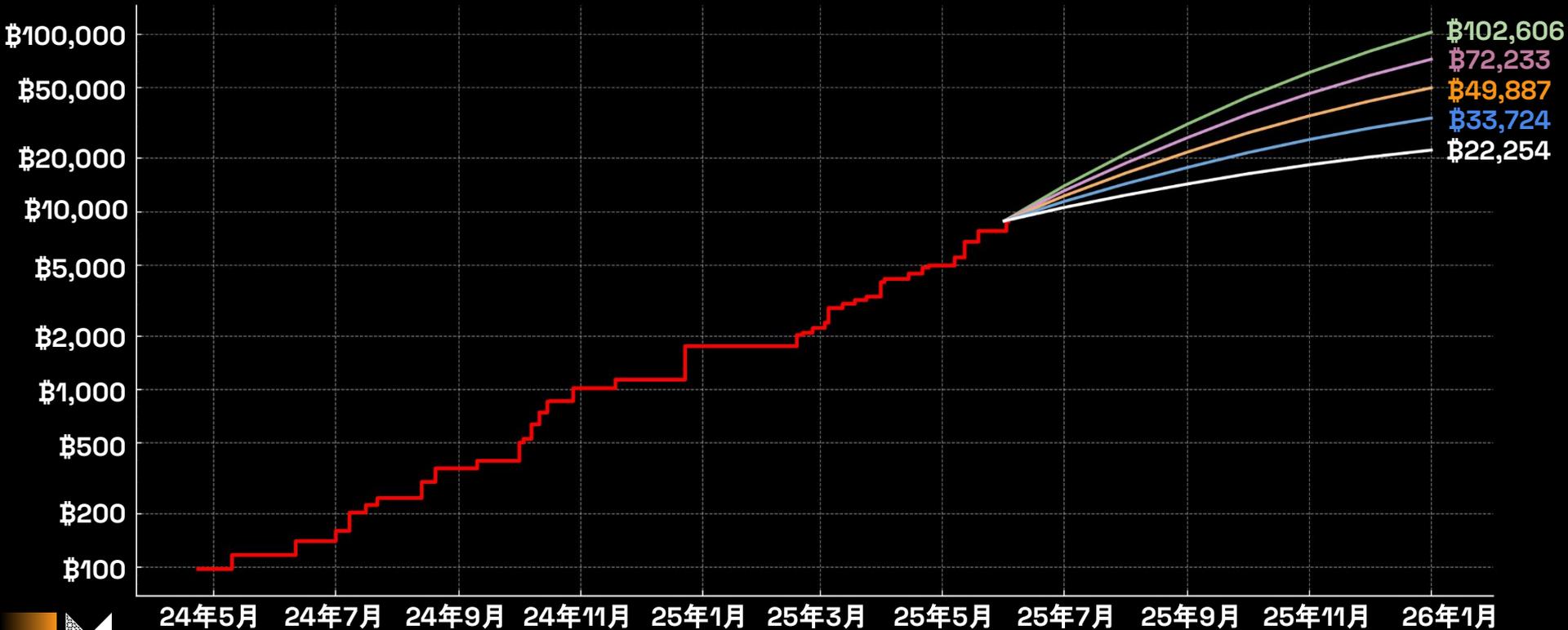


注記: 月初に発行済株式数の10%に相当する「ムービング・ストライク型新株予約権」の行使による株式発行を想定し、以降は毎月0.75%ずつ行使割合が減少。mNAVは毎月2%ずつ減少。ビットコイン価格は月初に105,000米ドルから開始し、毎月5,000米ドルずつ上昇。



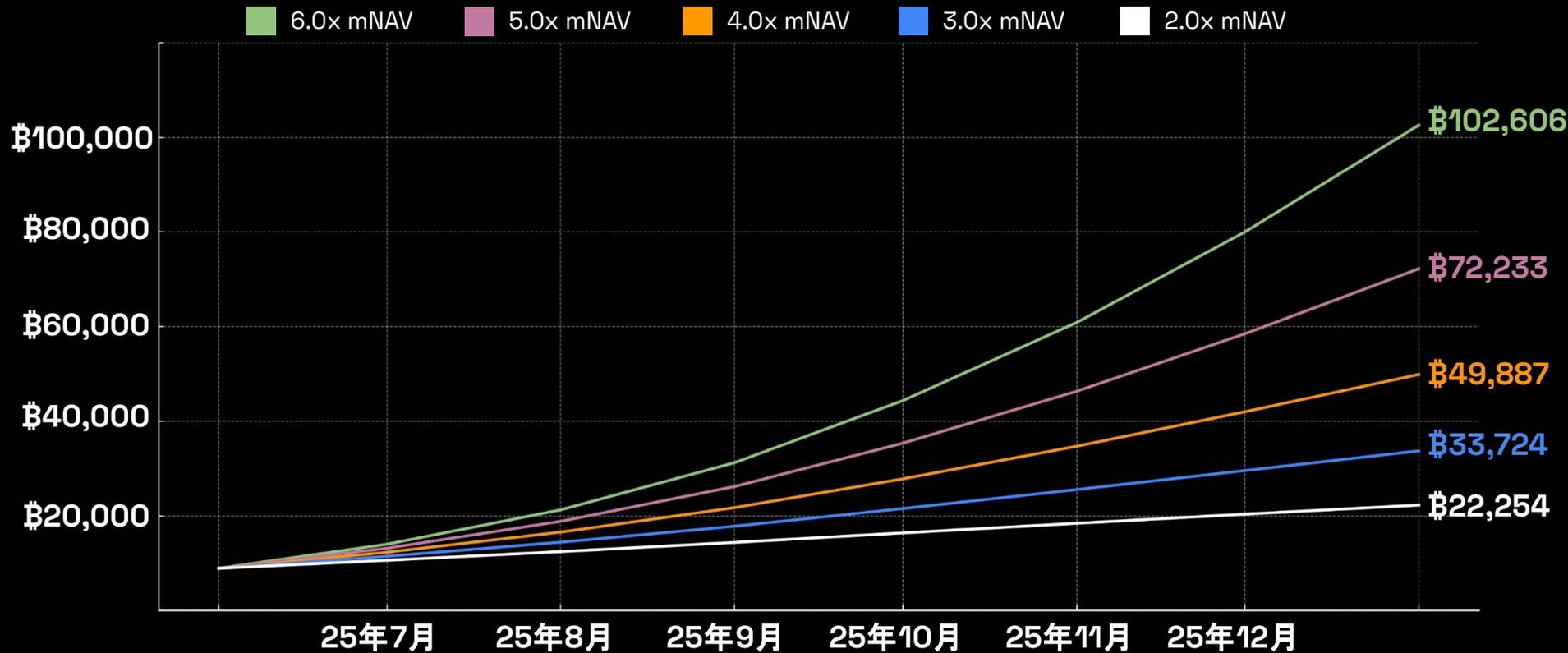
# mNAV感応度分析 – 想定BTC蓄積量

Historic BTC Holdings 6.0x mNAV 5.0x mNAV 4.0x mNAV 3.0x mNAV 2.0x mNAV



注記: 月初に、時価総額の10%に相当する「ムービング・ストライク型新株予約権」の行使による株式発行を想定し、以降は毎月0.75%ずつ発行割合が減少。初期のmNAVは月次で2%ずつ減少。ビットコイン価格は10万5,000米ドルから開始し、毎月5,000米ドルずつ上昇。本スライドはあくまで参考用のシナリオであり、実際の結果を保証するものではありません。

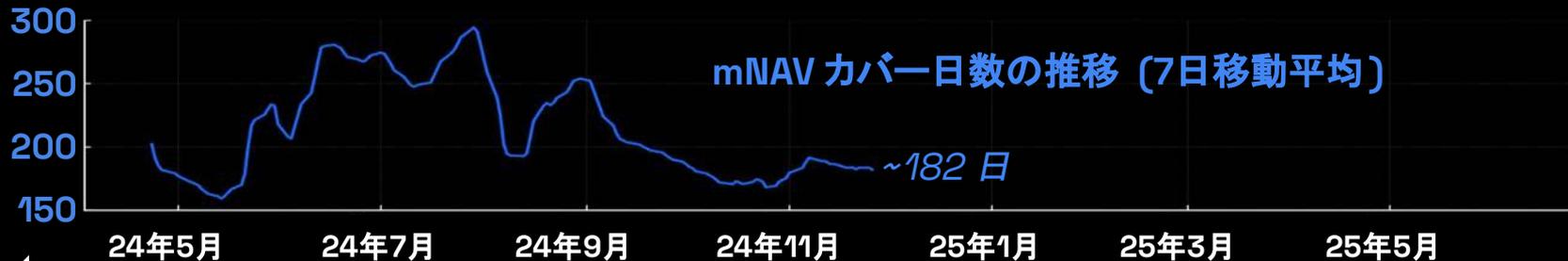
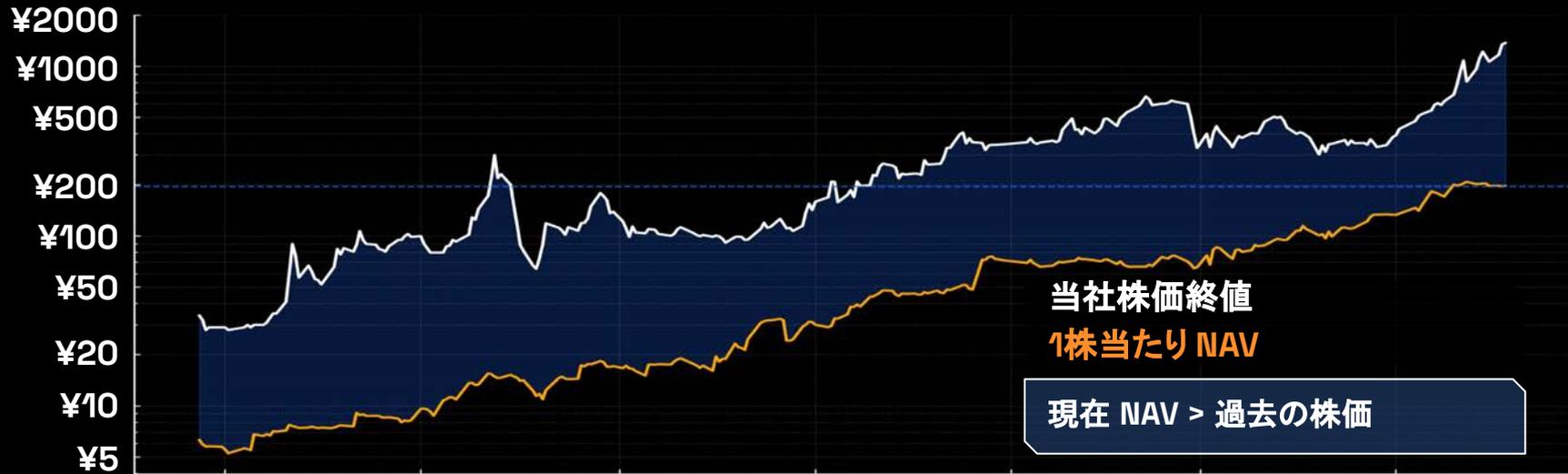
# mNAV感応度分析 - 想定BTC蓄積量



注記: 月初に、時価総額の10%に相当する「ムービング・ストライク型新株予約権」の行使による株式発行を想定し、以降は毎月0.75%ずつ発行割合が減少。初期のmNAVは月次で2%ずつ減少。ビットコイン価格は10万5,000米ドルから開始し、毎月5,000米ドルずつ上昇。本スライドはあくまで参考用のシナリオであり、実際の結果を保証するものではありません。



# 株価がmNAVをカバーするために要した日数



注記:mNAVをカバーするために要する日数は、各日の終値その後の1株あたりNAVを比較し、NAVが当該終値以上に達するまでに要した暦日数を記録することで算出されます。この数値は完全に過去の実績に基づいており、あくまで株価とNAVの収斂状況を歴史的に示すための指標です。本指標は非GAAPベースであり、将来的に修正される可能性があるほか、将来の結果を保証するものではありません。

# ガイダンス及び mNAV感応度分析について

## 経営陣の基本姿勢：目標を常に上回る結果を出すこと

25年-26年BTC計画における25年のガイダンス(25年1月28日時点BTCイールド0%、保有BTC数1,762)

- ❑ 目標 **35% BTCイールド** Q/Q - Q1 BTCイールド: **95.6%**. Q2 BTCイールド: **66.3%**
- ❑ 目標**10,000 BTC**(2025年末): **7,126 BTC**取得(年初来) - BTC保有量: **8,888 BTC**

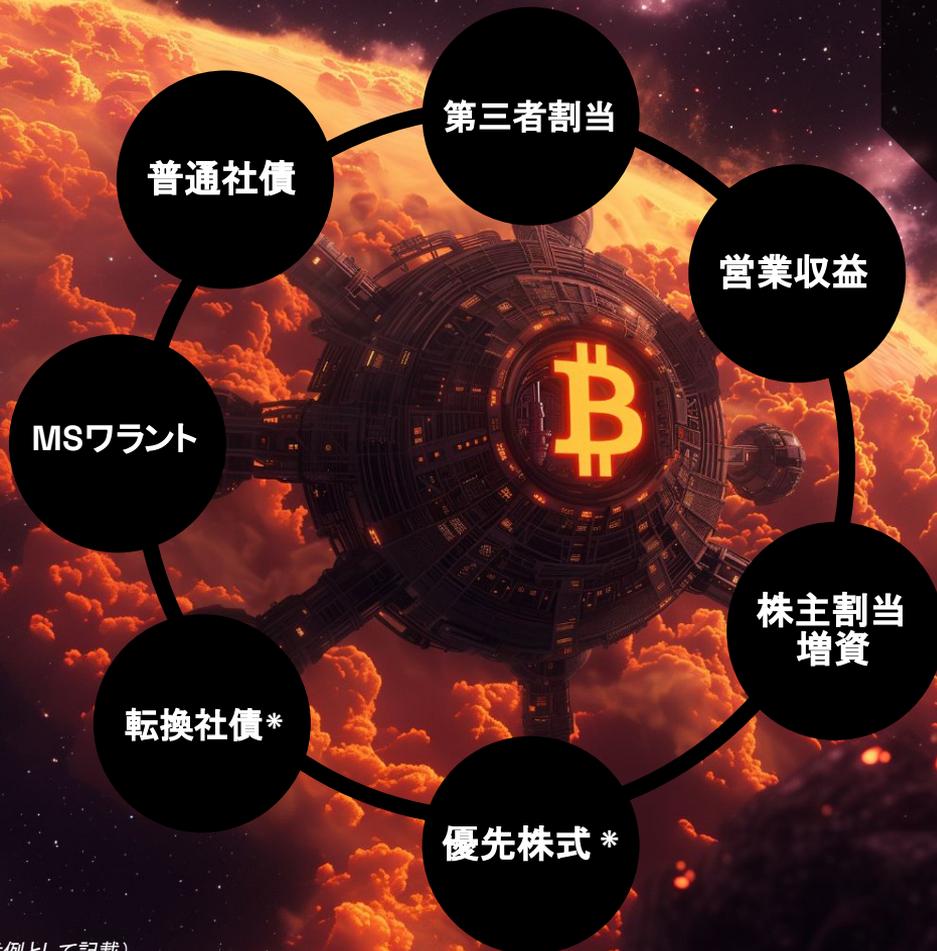
## 想定されるBTC蓄積期間と株式希薄化期間

- ❑ BTC蓄積目標を提示することにより投資家へ当社の株式発行計画のガイダンスを提供
- ❑ MSワラントには行使の一時停止条項が付与されており、企業価値の最大化を目的に企業が柔軟に発行タイミングを調整できる裁量が付与されている

## mNAV 感応度分析

- ❑ 過去のmNAVの推移および株式発行実績と比較して保守的な見通しを設定
- ❑ 過去の実績と比較しても低めに見積もった、あえて控えめなシナリオ
- ❑ 当社は控えめな予測にとどめ、実績で上回るという姿勢を堅持

# メタプラネットの 資本市場 ツールキット



\*実績なし(参考例として記載)



# 当社のビットコイン・ミッション

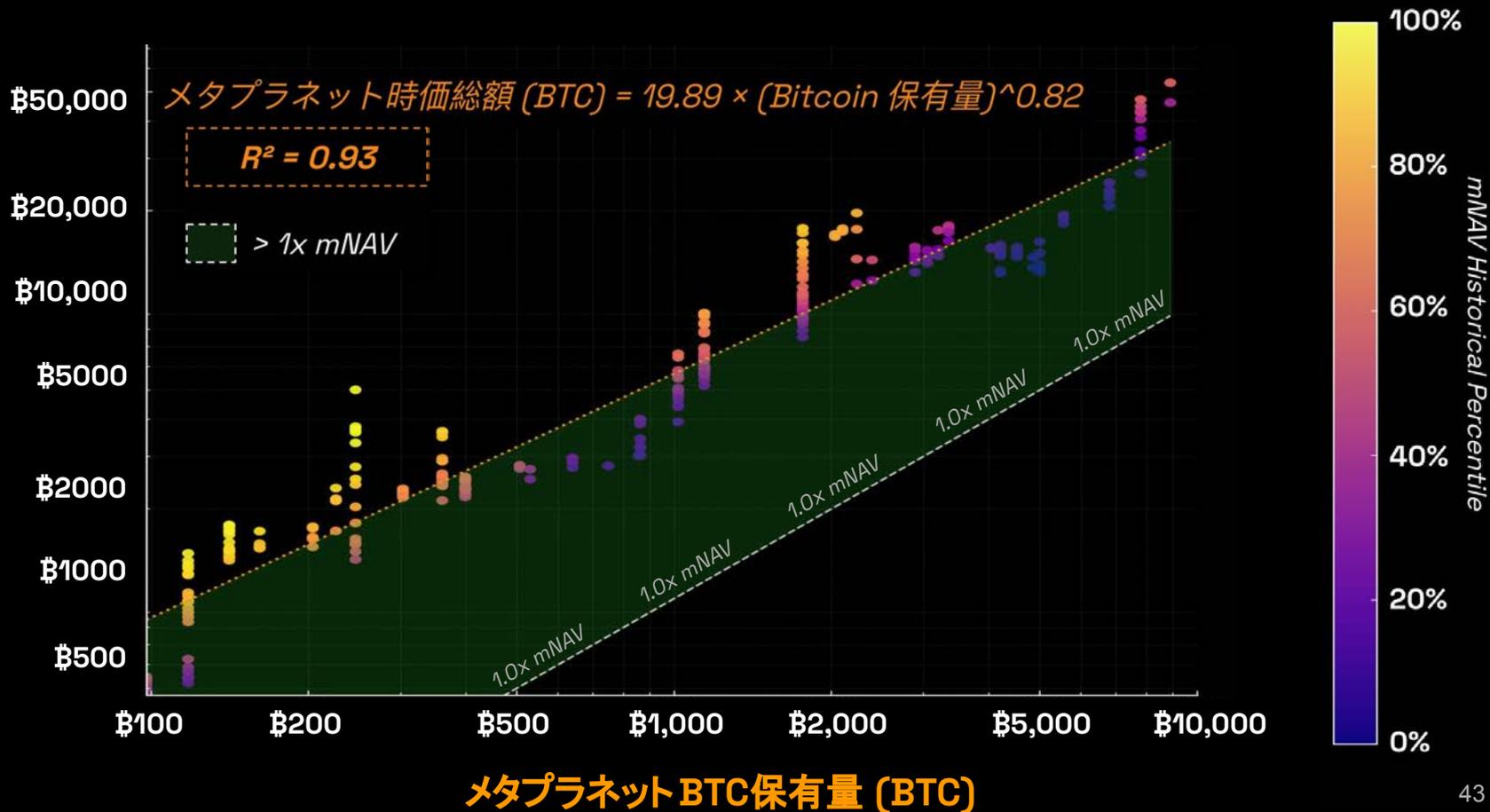
1. ビットコインを安全に取得・保有し、長期的な準備資産として位置づけることで、すべての普通株主に持続的な価値をもたらします
2. すべての投資家に対し、透明性、公平性、そして敬意をもって接します
3. 市場の動向や機会に応じて戦略的にビットコインの保有量を継続的に拡大し
4. 「BTCイールド(収益性)」を重要な指標として最適化し、時間をかけてメタプラネットのパフォーマンスを向上させます
5. 財務運営の規律と賢明なレバレッジを通じて、長期的にビットコインを上回るリターンを提供できるようメタプラネットの構造を最適化します
6. 日本におけるビットコインの理解と導入を推進し、個人および企業の間での意識向上と参加を促進します



**目標: 21,000,000 BTCの1%**

# BTC建てmNAVのべき乗則的關係

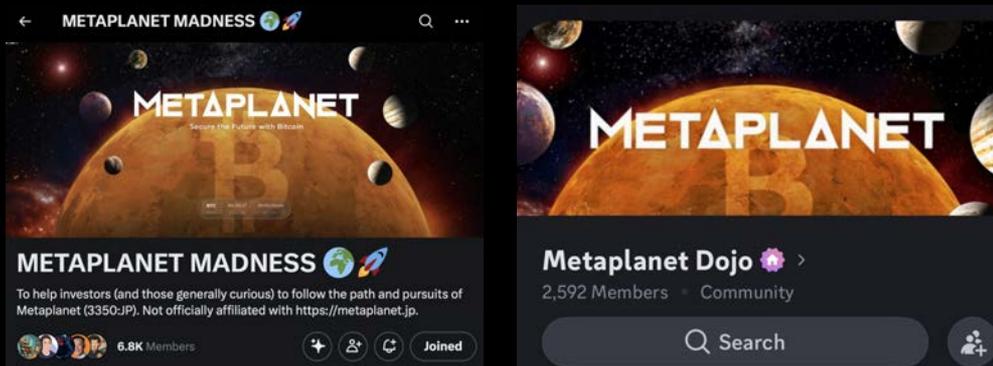
メタプラネット 時価総額 (BTC)





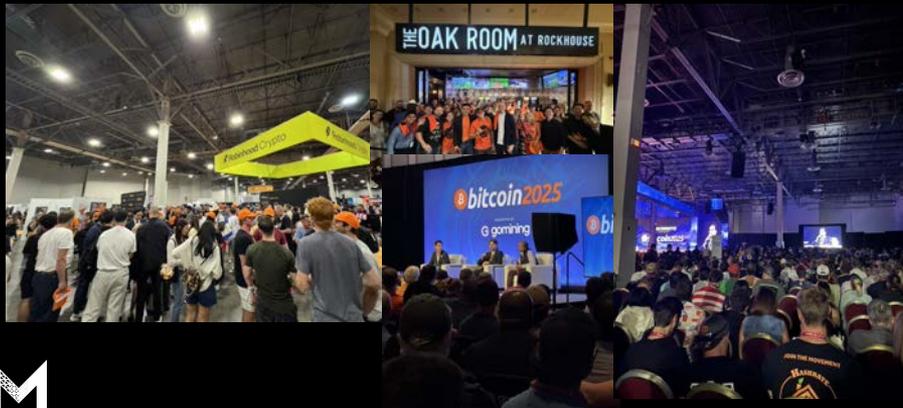
# 付属資料

# グローバルなソーシャルメディアでの存在感と株主コミュニティ



- ❑ METAPLANET MADNESS (X: 6.8Kメンバー)
- ❑ METAPLANET DOJO (ディスコード: 2.5Kメンバー)
- ❑ Yahooファイナンス掲示板 (アクセスランキング第1位)

## ビットコイン・カンファレンス 2025(ラスベガス)



## 当社の定時株主総会



# IR活動のデジタル・トランスフォーメーション

← Simon Gerovich    
1,170 posts



      [Following](#)

**Simon Gerovich**    
@gerovich [Follows you](#)

CEO of @metaplanet\_jp listed on the Tokyo Stock Exchange (3350JP / \$MTPLF) | Applied Math @harvard | 株式会社メタプラネット代表取締役 | @ypo member

📍 Tokyo-to, Japan [metaplanet.jp](#) 📅 Joined November 2011

420 Following 57.8K Followers

← 奥野晋平 (Shinpei Okuno)    
140 posts



      [Following](#)

**奥野晋平 (Shinpei Okuno)**    
@Shinpei3350 [Follows you](#)

株式会社メタプラネット (証券コード:3350/MTPLF) IR・資本戦略ヘッド

Head of IR and Capital Strategy at Metaplanet Inc.(3350.T / MTPLF)

📍 東京/Tokyo [metaplanet.jp/ja/](#) 📅 Joined April 2025

62 Following 8,432 Followers

← Dylan LeClair    
35.7K posts



   [Edit profile](#)

**Dylan LeClair**    
@DylanLeClair\_

Bitcoin | @Metaplanet\_JP Bitcoin Strategy - SMTPLF |

📅 Joined August 2013

6,334 Following 410.9K Followers

← Yoshimi Abe    
842 posts



      [Following](#)

**Yoshimi Abe**    
@Yoshimi3350Abe [Follows you](#)

Director & COO at Metaplanet Inc. (3350.T | MTPLF) @Metaplanet\_JP | @BitcoinMagJapan | @bitcoinhote\_jp

📍 Tokyo, Japan [metaplanet.jp](#) 📅 Joined January 2021

245 Following 6,555 Followers

← Metaplanet Inc.   
455 posts



     [Following](#)

**Metaplanet Inc.**   
@Metaplanet\_JP [Follows you](#)

Secure the Future with #Bitcoin | Bitcoin Treasury Company | Tokyo Stock Exchange: (3350) 📺 | OTCQX: SMTPLF 📺 | メタプラネット東証スタンダード上場 (株式コード3350)

[View more](#)

📍 Japan [metaplanet.jp](#) 📅 Joined March 2015

21 Following 52K Followers

← Juri 渡邊珠理    
248 posts



      [Following](#)

**Juri 渡邊珠理**    
@jurawatanebe\_ [Follows you](#)

Community Engagement Manager コミュニティ・エンゲージメント・マネージャ  
— at @Metaplanet\_JP @BitcoinMagJapan

— [Translate bio](#)

📍 東京都 [metaplanet.jp](#) 📅 Joined November 2024

114 Following 3,731 Followers



# IR活動のデジタル・トランスフォーメーション



Ep. 12: Metaplanet CEO Simon Gerovich – The Future of Capital is Here

20K views • 2 weeks ago



Metaplanet and "The Bitcoin Effect": Simon Gerovich at Bitcoin for Corporations 2025

16K views • 3 weeks ago



Dylan LeClair: Metaplanet is Japan's Bitcoin Treasury Company

13K views • 3 months ago

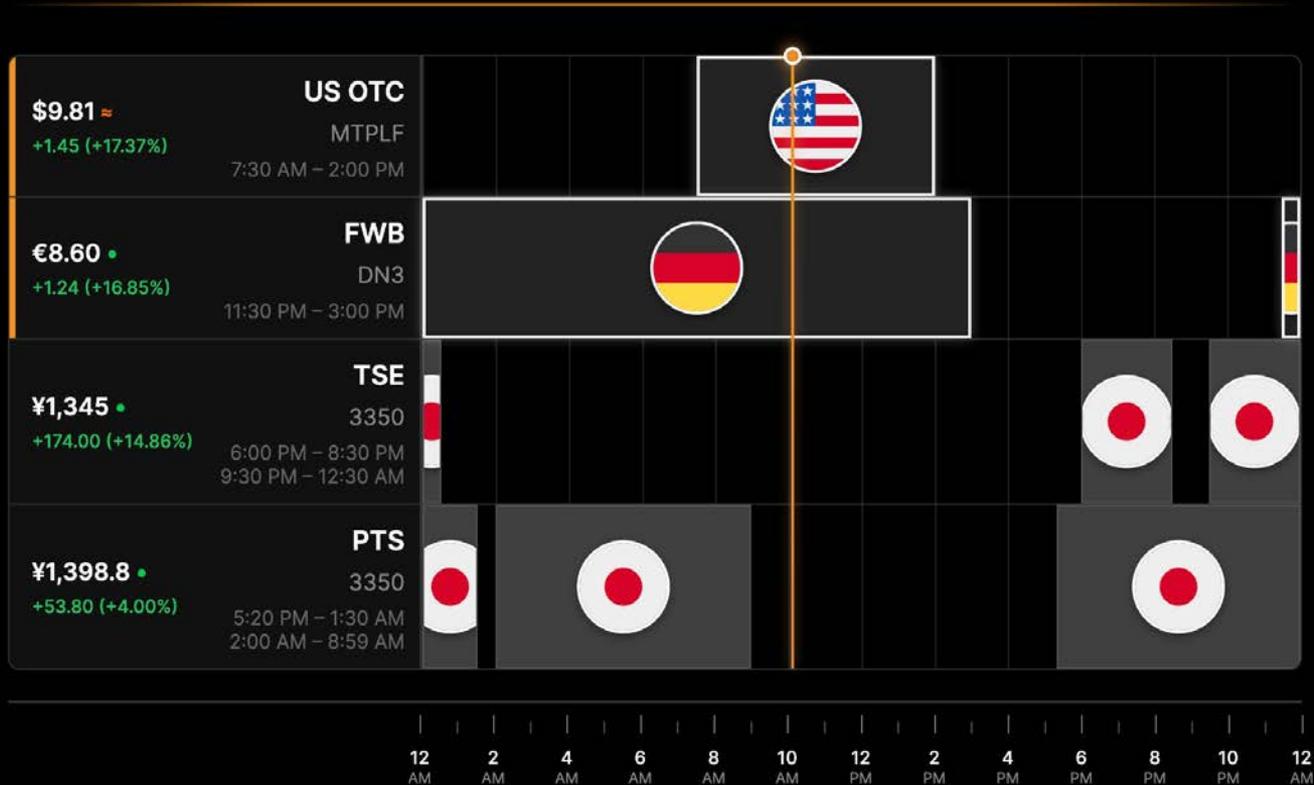


Metaplanet: #1 Public Stock of 2024! The CEO on Adopting Bitcoin to 100X His...

17K views • 2 months ago



# 1週間で約100時間グローバルで取引されている



Source: <https://metaplanet-time.vercel.app/>



# メタプラネット VS スポットBTCの比較

	メタプラネット	スポットBTC
課税環境(日本)	約20%	最大 55%
NISA対応	可能(年間240万円、最大1,200万円の成長投資枠の範囲で非課税)	不可(NISA対象外)
保有構造	恒久的な資本を持つ上場会社。規制遵守型の投資手段を通じて、日本の機関投資家および個人投資家にビットコインへのエクスポージャーを提供	日本にはスポットETFが存在せず、証券口座でBTCを保有する国内選択肢はなし。
営業キャッシュフローを生成する能力	BTCインカム事業による営業収益	いいえ
資本市場を活用して税効率的にBTCを増加させる能力	負債オプションには、担保付き、無担保、資産担保型、転換型、または構造化ノートが含まれる。株式オプションには、普通株、ムービングストライクワラント、優先株式が含まれる。	いいえ
日本の証券口座での信用取引へのアクセス	可能	不可

# 普通株式および完全希薄化後発行済株式数

	6/30/2024	9/30/2024	12/31/2024	3/31/2025	6/3/2025
ビットコイン保有総数	141.07	398.83	1,761.98	4,046	8,888
発行済株式数	181,692,180	181,692,180	362,683,400	459,823,340	600,714,340
完全希薄化後発行済株式数	227,692,180	454,201,850	489,604,170	574,779,175	759,067,925
完全希薄化後発行済株式1株当たりBTC	0.006196	0.008781	0.003599	0.007039	0.011709
BTC イールド% (Q/Q)	0.00%	<b>41.7%</b>	<b>309.8%</b>	<b>95.6%</b>	<b>66.3%</b>
BTCゲイン (Q/Q)	-	59	1,236	1,684	2,684
BTC 円ゲイン (百万円) (Q/Q)	-	¥903	¥18,962	¥25,850	¥41,192
BTC/円 参照価格	-	¥15,346,442	¥15,346,442	¥15,346,442	¥15,346,442



# BTCイールド：当社のKPIに関する説明

既に開示したとおり、BTCイールド(BTC Yield)は、ある一定期間における「総ビットコイン保有量」と「完全希薄化後発行済株式数」の比率の変動率を示す主要業績評価指標(KPI)です。当社はこのBTCイールドを、株主にとって価値のある方法でビットコインを取得するという当社の戦略のパフォーマンスを評価するために使用しています。2024年7月1日から2024年9月30日までの当社のBTCイールドは41.7%でした。2024年10月1日から2024年12月31日までのBTCイールドは309.82%でした。この指標において「完全希薄化後発行済株式数」とは、各期間末時点の実際の普通株式発行済株式数に加え、すべての未転換転換社債や未行使のストックオプションがすべて転換・行使されたと仮定した場合に発行される追加株式数の合計を指します。米国資本市場における同業他社の報告基準と整合を保つため、ムービング・ストライク・ワラントにより発行される株式については、実際に行使された後のみ株式数として算入しています。

当社は、BTCイールドを株主にとって価値のある方法でビットコインを取得しているかどうかを評価するためのKPIとして使用しています。この指標は、当社が普通株式または普通株式へ転換可能な証券を発行してビットコインを取得するという判断を、投資家が理解する際の補足的な参考情報として活用できると考えています。このKPIを使用するにあたり、経営陣はその限界も認識しています。たとえば、当社の発行済普通株式に対して優先される債務やその他の負債を考慮していない点や、すべての債務が借換えされる、または将来発行され得る転換社債などは契約条件に基づいて普通株式へ転換されるという仮定に基づいている点です。さらに、このKPIは、営業成績、財務パフォーマンス、または流動性の指標ではなく、それらの代替とはなりません。特に、BTCイールドは従来の金融用語における「イールド(利回り)」とは異なり、当社株式を保有することで過去または将来的に得られる投資収益を表すものではなく、当社の事業活動やビットコイン保有による収益、あるいはそれに類する財務的な成果指標も反映していません。当社の株式市場価格は、ビットコイン保有量や実際・潜在的な発行済株式数以外の多数の要因によって影響を受けます。そのため、当社の株式が保有ビットコインの市場価値に対してプレミアムまたはディスカウントで取引される場合があり、BTCイールドは株価の水準を示すものでも、予測するものでもありません。

上述のとおり、このKPIは特定の目的のために設計されており、当社が株主にとって有利な方法で株式資本を活用してビットコインを取得できているかを評価するために経営陣が使用するものです。BTCイールドの計算にあたっては、ビットコインの取得に用いた資金の出所を考慮していません。また、当社は複数の資金調達手段を通じてビットコインを取得しており、2024年8月6日付の開示で発表した最近の株主割当増資も含まれます。この指標は、ビットコイン購入のために株式資本を利用することの希薄化効果に対する正確な影響を過大または過小に評価する可能性があります。なぜなら、すべてのビットコイン取得が株式発行によって行われているわけではなく、またすべての株式発行がビットコイン取得に使われているわけでもないからです。将来的な転換社債やその他の債券の発行によって、BTCイールドに影響が出る可能性があります。それらに伴う債務はこの指標には反映されません。当社はこれまで普通株式に対する配当を行っておらず、このKPIを提示することで、将来の配当を示唆する意図はありません。また、当社の株式を保有していることは、当社が保有するビットコインへの持分を有していることにはなりません。

投資家の皆様におかれましては、東京証券取引所に提出している財務諸表およびその他の開示資料に基づいてご判断いただくようお願い申し上げます。このKPIはあくまで補助的なツールであり、代替的なものではありません。本指標の目的と限界を正確に理解したうえでご活用ください。



# メタプラネットの健全なバランスシート

## メタプラネット バランスシート

日付	6月-25
BTC保有量	8,888
BTC価格	\$105,000
BTC保有額(百万ドル)	\$933
社債(百万ドル)	\$84
ネット純資産(百万ドル)	\$850
負債対資産比率(レバレッジ)	8.90%
債務返済余力比率(BTCレーティング)	11.2
負債超過となるBTC価格の水準	\$9,396
資産<負債となるための想定ドローダウン率	-91.05%

**M**注記: BTCイーロードとは、完全希薄化後発行済株式数 1株あたりのビットコイン保有量の期間ごとの成長率を示す KPIです。便宜上、この比率は 1,000倍して示しています。本指標は、営業指標、財務指標、または流動性指標ではなく、当社のビットコイン取得戦略の成果を評価するために使用されます。将来予測はあくまで参考値であり、市場環境やリスクにより変動する可能性があります。過去の実績は将来の成果を保証するものではありません。詳細は付属資料をご参照ください。

# メタプラネットの健全なバランスシート

## メタプラネット バランスシート

時期	4月-24	6月-24	9月-24	12月-24	3月-25	6月-25
BTC保有量	97	141	399	1,762	4,046	<b>8,888</b>
BTC価格	\$66,402	\$60,888	\$64,544	\$92,383	\$82,336	<b>\$105,000</b>
BTC保有額(百万ドル)	\$6	\$9	\$26	\$163	\$333	<b>\$933</b>
社債・負債(百万ドル)	\$0	\$6	\$14	\$72	\$29	<b>\$84</b>
ネット純資産(百万ドル)	\$6	\$2	\$12	\$91	\$305	<b>\$850</b>
負債対資産比率(レバレッジ)	0.0%	72.4%	54.4%	44.0%	8.6%	<b>8.9%</b>
債務返済余力比率(BTCレーティング)	∞	1.4	1.8	2.3	11.7	<b>11.2</b>

負債超過となるBTC価格の水準	\$0	\$44,054	\$35,121	\$40,669	\$7,050	<b>\$9,396</b>
-----------------	-----	----------	----------	----------	---------	----------------

資産<負債となるための 想定ドロウダウン率	-100.0%	-27.6%	-45.6%	-56.0%	-91.4%	<b>-91.1%</b>
--------------------------	---------	--------	--------	--------	--------	---------------

**M** 注記: BTCイーールドとは、完全希薄化後発行済株式数 1株あたりのビットコイン保有量の期間ごとの成長率を示す KPIです。便宜上、この比率は 1,000倍して示しています。本指標は、営業指標、財務指標、または流動性指標ではなく、当社のビットコイン取得戦略の成果を評価するために使用されます。将来予測はあくまで参考値であり、市場環境やリスクにより変動する可能性があります。過去の実績は将来の成果を保証するものではありません。詳細は付属資料をご参照ください。

# コンタクト

X [@MetaPlanet\\_JP](#)

🌐 <https://metaplanet.jp/jp>

✉ [contact@metaplanet.jp](mailto:contact@metaplanet.jp)

☎ +81-3-6772-3696



東京証券取引所: (3350) (JP) // OTCQX: MTPLF (USA)